

八雲町舗装個別施設計画



平成31年3月



北海道 八雲町

八雲町舗装個別施設計画

目 次

1. 舗装の現状と課題
 1. 1 管理道路の現状
 1. 2 舗装修繕予算の現状
 1. 3 舗装の現状

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方
 2. 1 舗装管理の基本方針
 2. 2 管理道路の分類（グループ分け）
 2. 3 管理基準
 2. 4 点検方法・点検頻度

3. 計画期間

4. 対策の優先順位（修繕計画の方針）

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期
 5. 1 診断結果
 5. 2 対策内容と実施時期

1. 舗装の現状と課題

1. 1 管理道路の現状

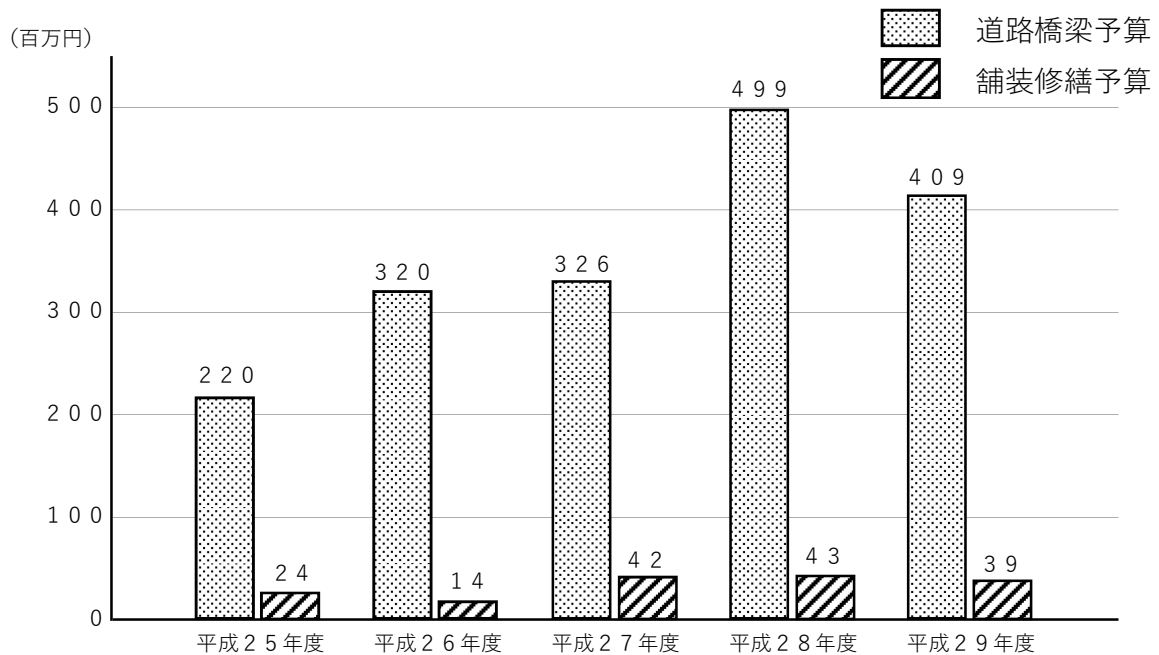
表1-3 管理延長と舗装延長

道路区分	管理延長	舗装延長		舗装率
		A s舗装	C o n舗装	
1級市町村道	84.5 km	67.4 km	0.9 km	80.8 %
2級市町村道	84.3 km	56.6 km	0.4 km	67.6 %
その他市町村道	313.0 km	151.9 km	1.6 km	49.0 %
計	481.8 km	275.9 km	2.9 km	57.9 %

※舗装には簡易舗装が含まれる

1. 2 舗装修繕予算の現状

道路橋梁予算は平成28年度の橋梁長寿命化修繕事業の着手により増加しており、そのうち舗装修繕予算については道路橋梁予算に占める割合が5～10%程度となっており増加傾向にある状況です。



1. 3 舗装の現状

平成26年度に主要幹線道路（19路線：12.5km）と平成29年度にはその他主要道路（24路線：16.0km）について路面性状調査を実施しており、17.2%（4.9km）の道路で修繕が必要であると判断されました。この調査結果に基づき、平成31年より計画的に修繕を行っております。なお、これらの調査は町道の一部であり、これ以外の町道についても修繕が必要な箇所があるため、パトロールや住民からの情報提供により必要に応じて、簡易的に修繕を実施しています。

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方

2. 1 舗装管理の基本方針

舗装の個別施設計画の策定にあたっては、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコストの縮減を目指すこととする。

2. 2 管理道路の分類（グループ分け）

- ・道路の分類については、大型車交通量、道路の役割や性格等を考慮

分類	対象道路
分類Cの道路	1級町道、2級町道、その他町道の主要路線
分類Dの道路	上記以外の町道

2. 3 管理基準

- ・管理基準については下記指標を基準として舗装修繕区間を抽出

MCI	ひび割れ率
3以下	40%以上

2. 4 点検方法・点検頻度

- ・点検方法・点検頻度については下記のとおりとする

分類	点検方法	点検頻度
分類Cの道路	目視及び路面性状測定車	5年に1度
分類Dの道路	巡視の機会を通じた路面状況把握	

3. 計画期間

当該個別施設計画の計画期間は5年とする。

(平成31年度から平成35年度)

4. 対策の優先順位（修繕計画の方針）

舗装の損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し補修の優先順位を決定する。また、社会情勢や周辺状況の変化及び次期点検結果等により、対策路線の追加や優先順位の見直しを適宜行うこととする。

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期

5. 1 診断結果

平成26年度に路面性状測定車による点検を実施した19路線：12.5kmと
の他主要道路（24路線：16.0km）について路面性状調査を実施しており、
診断結果は以下のとおりです。

・道路分類別の診断結果

	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ	計
分類Cの道路	6.2 km	3.0 km	3.3 km	12.5 km
分類Dの道路	10.9 km	3.5 km	1.6 km	16.0 km

・診断区分の内容

健全度区分	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ
	健全	表層機能保持段階	修繕段階
	損傷レベル小	損傷レベル中	損傷レベル大
MCI	$4 < MCI$	$3 < MCI \leq 4$	$MCI \leq 3$

5. 2 対策内容と実施時期

対策内容については、損傷状況や周辺環境を総合的に判断し、効果的・効率的
な修繕工法を選定し、優先順位に従い別表のとおり計画的に修繕を実施していく
こととする。

別表 措置が必要な箇所一覧

番号	分類	路線番号	路線名	区分	延長	点検年度	診断結果	措置内容	措置実施予定時期				
									H31	H32	H33	H34	H35
①	C	21052	元町東町幹線①	2級	450 m	H26	Ⅲ	舗装打替		■			
②	C・D	21033	東雲内浦線	2級	390 m	H26/H29	Ⅲ	舗装打替 オーバーレイ					■
③	C	31035	富士見4号線	その他	160 m	H26	Ⅲ	舗装打替				■	
④	C	31281	東雲9号線	その他	310 m	H26	Ⅲ	舗装打替 オーバーレイ	■				
⑤	C	23171	内浦大新線	2級	590 m	H26	Ⅱ・Ⅲ	舗装打替				■	■
⑥	C・D	21060	末広三杉幹線	2級	830 m	H26/H29	Ⅱ・Ⅲ	舗装打替 オーバーレイ	■		■	■	
⑦	D	31270	東雲10号線	その他	160 m	H29	Ⅲ	舗装打替			■		
⑧	D	31271	東雲11号線	その他	270 m	H29	Ⅱ・Ⅲ	舗装打替					■
⑨	D	25206	立岩中央線	2級	460 m	H29	Ⅲ	オーバーレイ					■

箇所図

